

厚生文教常任委員会会議録

- 1 日 時 令和元年9月10日(火)
16時00分開会 16時50分閉会
- 2 会議場所 役場3階第2委員会室
- 3 出席議員 委員長：高橋政悦 副委員長：中河つる子
委 員：川上 均・鈴木孝寿・西山輝和・中島里司
- 4 事務局 事務局長：山本 司
- 5 説明員 なし
- 6 議 件
 - (1) 議会報告会と町民との意見交換会で出された質疑、意見・提言等に関する回答内容について
 - (2) 所管事務調査の申し出について
 - (3) その他
- 7 会議録 別紙のとおり

委員長（高橋政悦）：只今から厚生文教常任委員会を開催する。最初の議件、議会報告会と町民との意見交換会で出された質疑、意見・提言等に関する回答内容についてを議題とする。

(1) 議会報告会と町民との意見交換会で出された質疑、意見・提言等に関する回答内容について

委員長：早速、資料にある議会報告会と町民との意見交換会で出された質疑、意見・提言等に関する回答内容について、当委員会として検討結果をまとめることとする。現在の執行側の取り組みを踏まえ、状況を見守るのか、委員会として執行側に対し改善要望を出すのか1項目ずつ協議しまとめることとする。

資料番号13-1「札幌では体育館を駅の近くに建て、災害拠点としての機能を持たせているので参考にしてほしい。」との要望に対して、現状と今後の対応について、「体育館の建替えに関しては、災害時の避難所としての活用なども含め検討していくとのことである。」とのまとめであるが、現段階では何も決まっていないためこれ以上のことは書けないと思うが意見を求める。このまとめで良いか。

(はいの声あり)

委員長：では、この項目は記載のとおりの内容に決定する。

資料番号18番目「スポーツ少年団を30数年やってきた。小学校では英語に特化して体育の時間が削られてきている。運動会の種目も減っている。社会教育の助長のためにも、少年団活動の支援をお願いしたい」との要望に対する回答としては、「今年度から部活動（少年団活動を含む）送迎バスの運行なども始めている。体力向上や健康づくりの観点からも、体育協会や少年団本部と連携を図り、教育委員会として引き続き支援を行う考えである」としているが、意見を求める。このまとめで良いか。

(はいの声あり)

委員長：では、この項目は記載のとおりの内容に決定する。

資料番号21番目「高校生の殆んどが農業のことを知らない。地元愛を育む対応が必要ではないか。」との要望に対する回答としては、「清水高校では、生産技術系列で実習等により農業を学べる。さらに、これまでも地域・社会とのつながりを持った取組みもされており、教育委員会では引き続き地元の高校に協力していくとのことである。」としているが、意見を求める。このまとめで良いか。

(はいの声あり)

委員長：では、この項目は記載のとおりの内容に決定する。

資料番号22番目「川崎の事件。人の目が犯罪を無くすことに繋がる。町全体で声かけ、見守りが出来るような対応が必要ではないか。」との要望に対する回答としては、「小学生下校時に青色回転灯を使ったパトロールの回数を増やすなど、防犯啓発を行っている。」としているが、意見を求める。このまとめで良いか。

(はいの声あり)

委員長：では、この項目は記載のとおりの内容に決定する。

資料番号24番目「子ども110番の旗を立ててくれるところを募集していたが、立てるだけでは効果がない。地域の住民が見守りに積極的に参加していくことが大切と感じる。」との要望に対する回答としては、「現在87戸で子ども110番の家の登録をいただき、旗を設置している。協力者がいつも在宅しているとは限らないが、旗があることにより、防犯意識の高い地域として犯罪の抑止力となる効果もあり、地域での見守り活動の協力を呼びかけるとのことである。」としているが、意見を求める。中島委員。

中島委員：知らない人から声を掛けられると、余計に警戒する場合もあり、この回答内容で良いと思う。

委員長：中河委員。

中河委員：我が家も子ども 110 番の登録をしているが、普段から顔の見える関係を築き声かけすることが子どもたちに安心を与えることになるので、見守り活動の協力を呼びかけるというこの回答内容で良い。

委員長：川上委員。

川上委員：登下校時の時間帯に散歩することが多いが、大人が外にいることで抑止力にもなる。

委員長：では、回答としては、記載の内容のとおりとして良いか。

(はいの声あり)

委員長：では、この項目は記載のとおりの内容に決定する。

資料番号26番目「昨日は気温も上がり、悪臭がひどくなってきている。家畜なのかわからないが、原因をさがして対応してほしい。」との要望に対する回答としては、「悪臭の施設等が特定できる場合には確認を行い、施設管理者等に対し改善をお願いするとのことである。」としているが、意見を求める。川上委員。

川上委員：臭いは、家畜のほか事業所や企業からの可能性もある。特定できれば改善に向けた要請が必要であるが、臭いを無くす対策には多額の費用を要する場合もある。記載のとおりの内容で良いのではないか。

委員長：他になければ、この項目は記載のとおりの内容に決定して良いか。

(はいの声あり)

委員長：では、この項目は記載のとおりの内容に決定する。

資料番号32番目「少年自然の家の管理人をしているが、大雨の際床上浸水し、地域の協力で脱出できた。少年自然の家は、年間100人近くの子供達が活用している。耐震対策について聞きたい。」との要望に対する回答としては、「古い建物なので耐震化は無理であり、今後の利用においても必要最小限の補修で維持していくとのことである。」としているが、意見を求める。危険な建物を使用すること自体問題ではあるが、どのように考えるか。中島委員。

中島委員：道外からの利用が多いが、建物を含め自然環境に魅力を持って夏場利用されている。記載のとおり回答しかないのではないかと思う。

委員長：ここで休憩する。

【休憩16:16】

【再開16:19】

委員長：再開する。他になければ、この項目は記載のとおりの内容に決定して良いか。

(はいの声あり)

委員長：では、この項目は記載のとおりの内容に決定する。

資料番号39番目「フッ化物洗口について。フッ素は産業廃棄物。フッ素塗布はWHOでも5歳以下は禁止されている。町教育委員会にも要請したが制度化されているということで、取り上げてもらえなかった。」との意見と資料番号40番「今の件、たまたま先日テレビ番組で取り上げられていたが、その番組では虫歯予防に効果的との内容であり、推奨していた。」との意見があったが、その回答としては、「フッ化物洗口は、虫歯予防の効果が高く安全であることが、科学的・学術的に保証されており、日本歯科医師会や日本歯科医学会などの専門学科も一致して利用を推奨している。北海道においては、「北海道歯・口腔の健康づくり8020推進条例」に効果的な歯科保健対策として、小・中学校におけるフッ化物洗口の推進が盛り込まれている。道教育委員会でも、虫歯予防のため学校におけるフッ化物洗口を積極的に推進しており、町も実施している。なお、実施は強制するものではなく、希望する児童に対し行っているとのことである。」としているが、意見を求める。川上委員。

川上委員：広くは虫歯予防に効果があるとされているが、ヨーロッパでは禁止されているという実態もある。希望する児童に対し行っているとのことであり、強制ではないことから問題はない

と考えるが、回答内容に害があるという説もあると言うこともうたう必要もあるのではないかとも思う。

委員長：川上委員から今の段階では俗説と言われることを、当委員会として伝えることが適切かどうかと言うとその結論を出すのは非常に難しいのではないかと。現状を報告し、回答するのが委員会としては限界と思うが、他の意見は、中島委員。

中島委員：委員長が言われたとおり、川上委員が言ったような禁止の国もあると思うが、現在日本では強制していないので、あえて害があるかもしれないという表記を行うことは、当委員会ではできないと思う。この、記載のとおりで回答で良いと思う。

委員長：この項目は、記載のとおりの内容に決定して良いか。

(はいの声あり)

委員長：では、この項目は記載のとおりの内容に決定する。

資料番号44番目「日赤に昨年8千万円補助金を出しているが、出し過ぎではないか。国保や社保から日赤へ年間支払っているか調べてほしい。」との要望に対する回答としては、「日赤に対する支援等は、経営状況やその必要性等を確認した上で慎重に審議し結論を出していく。」としているが、意見を求める。鈴木委員。

鈴木委員：この回答で良いと思う。

委員長：他に意見は、この回答で良いか。

(はいの声あり)

委員長：では、この項目は記載のとおりの内容に決定する。

資料番号45番目「全国で通学事故が多く悲しい。子どもの事故予防として、歩道の交差点などに可愛い止まれの絵が目印として描かれているところもある。このような取り組みを議会でも提案できないか。子どもが犠牲となる事件についても議会で考えてほしい。」との要望に対する回答としては、「交差点横断歩道の手前などに設置しているストップマーク(絵)については、清水地区に現在16箇所に設置されているが、御影地区も含め園児の散歩コースなどへも設置を検討するとのことである。関係機関により設置している「清水町通学路安全推進会議」において、危険箇所の合同点検を行うなど効果的な対策を講じていく考えである。議会においても、安全・安心なまちづくりを推進するため議論していく。」としているが、意見を求める。中河委員

中河委員：先日、御影地域でもストップマークが設置されるなど、事故防止に向けた取組みがなされており、この回答で良いのではないかと。

委員長：他に意見は、この回答で良いか。

(はいの声あり)

委員長：では、この項目は記載のとおりの内容に決定する。

資料番号54番目「子どもたちは、今勉強することの意味を見出せずにやる気をなくしている。大学全入時代の現在、全く勉強ができないのに大学に入ってから小中学校のカリキュラムを行うなど、非常に頼りない状況である。そこで子どもたちに特に小学5年生くらい以上に、戦略MQ会計ゲーム(MG)を学ばせてはどうかと提案したい。大阪などでは、子どもたちだけで行うMG(子どもMG)を通して、子どものやる気を引き出して子ども商店などのイベントも出てきたりしている。大人の経営者に向けたセミナーであるが、今後未来の清水町で起業する人を輩出するためにも一考願えれば幸い。MGについて詳細に説明が必要であれば、私から説明させてもらう。」との要望に対する回答としては、「戦略MQ会計ゲームの内容は把握していないが、教育委員会としてこのことだけを授業で取り入れることは難しいため、今後に向けて考えたいとのことであった。」としているが、意見を求める。

このまとめで良いか。

(はいの声あり)

委員長：では、この項目は記載のとおりの内容に決定する。

以上を持って、当委員会の回答内容としたいが、良いか。

(はいの声あり)

委員長：以上、回答内容を決定する。

(2) 所管事務調査の申し出について

委員長 : 次に、所管事務調査の申し出の件を協議する。前回委員会で調査した「高等学校振興に対する支援策について」は継続調査としているが、今後例えばどこか先進地へ調査に行くのか。またこの項目について、高校振興会や町教育委員会に再度調査を申し入れるのかそれらについて、17日までに、遅くとも24日までに決めなければならない。皆さんから意見を伺いたい。今無ければ、17日の一般質問終了後に委員会を開催するので、次回までに考えてきてもらいたいと思うが、そういった進め方で良いか。

(はいの声あり)

委員長 : では、17日までに意見を持ち寄り、委員会でまとめることとする。中島委員。

中島委員 : 皆さんの意見で収まると思うが、来年度の公立高校配置計画で清水高校は4間口の維持が決まった。こういった状況の中で高校の支援に対し、教育委員会や町がどう判断していくかが問題となるが、支援だけで高校生を集めることは難しいと思うので工夫が必要と感じる。視察をしてもそれぞれの地域事情があるため、参考になるかどうかと感ずる。

鈴木委員 : 道内16校の総合学科のうち、どこか参考になるところを探す。また、地元とよく交流できている学校を調べてきたい。

委員長 : 中島委員、鈴木議員から意見が出たが、次回17日まで各委員で考えて来ることとする。次回委員会は17日に開催することとし、決定して良いか。

(はいの声あり)

委員長 : では、17日に厚生文教常任委員会を開催することに決定する。

所管事務調査について、その他あるか。よろしいか。

(はいの声あり)

委員長 : では、その他であるが、今年の議会報告会と町民との意見交換会の際に出た意見で、町民と議会との意見交換会をする場をもっと増やしてほしいとの要望に対し、議会運営委員会において、総務産業常任委員会及び厚生文教常任委員会のそれぞれの考えを聞くこととされたが、その件について協議をする。例えば、出前講座など新たな取り組みを進めることに対する意見を求める。中河委員

中河委員 : 委員会として、どこか例えば学校などに出て行って意見交換するということか。

委員長 : 出て行くことに限らないが、出前講座のように出かけていって議論したり、来てもらって意見を聞いたりという仕組みを新たに作るのか、作らないで現状のままにするのか、さらに検討をするのかを協議したい。こちらから伺う場合や、町民から要望があれば伺うなどの方法も考えられる。中島委員

中島委員 : 意見交換は、町民からの要望が出たら拒否はできないが、新たな仕組みを持って意見交換を必要とする議題が出てくるかどうかはわからないので、今すぐ結論を出さずに検討を重ねてはどうか。

委員長 : 現在意見交換会を毎年1度行っているが、大きな課題があるときは議会の結論だけではなくて、審議の経過も聞きたいということ人もいる。例えば、今後体育館の改築の話も出てくるが、議会としても経過の出前説明みたいなことは必要となる場合もある。ただ、そういう意見交換の仕組みを作っても、話題がないと議会も何をどうすれば良いのか不明で、状況に応じて目的を持って意見交換をするのであれば良いが、闇雲にやることにもならないと思うが、他の委員の意見は。西山委員

西山委員 : 委員長の発言のように、団体などから決まった議論のテーマがあった時には、議会として応える必要があると思うので、それまで待っていても良いと思う。

委員長 : 当委員会や議会からアクションを起こすのではなくて、大きな議論になりうる内容が出てきた時には、委員会としても説明の場を設け意見を伺う議論をすることは必要と考えるところのまとめにしたいが、良いか。

(はいの声あり)

委員長 : では、そのように委員会としての方針を決定する。

その他に、皆さんから何かあるか。

(なしの声あり)

委員長 : では、本日の委員会はこれで閉会する。

【閉会16:50】